# Information

## 第27回理事会、第10回評議員会・ 第28回臨時理事会を開催しました

当財団の第27回理事会を2019年6月7 日(金)帝国ホテルで、また第10回評議員 会および第28回臨時理事会を6月24日 (月)に同じく帝国ホテルで開催しました。

第27回理事会の議案は「2018年度事 業および決算報告に関する件」「基本財 産積み増しの件」「出版助成採択の件」 「評議員会に推薦する理事候補・監事候 補・評議員候補選任の件」「選考委員新任 者選任の件」の5件で、いずれも原案どお り承認されました。

第10回評議員会では、「2018年度事業 および決算報告に関する件」「基本財産 積み増しの件」「任期満了に伴う評議員 選任の件」「任期満了に伴う理事選任の 件」「任期満了に伴う監事選任の件」の5 件が審議され、いずれも原案どおり承認 されました。

新任の評議員として岡室美奈子氏(早 稲田大学坪内博士記念演劇博物館館長、 早稲田大学教授)、理事として高石一朝 氏(公益社団法人日本マーケティング協 会専務理事)、遠谷信幸氏(株式会社電通 代表取締役執行役員)、宮永洋氏(公益社 団法人ACジャパン専務理事)、監事とし て加藤健一氏(株式会社エクサウィザー ズ社外監査役)がそれぞれ選任されまし た。

また、第28回臨時理事会では、「理事長 選定の件」「専務理事選定の件」が審議さ れ、理事長には中本祥一氏が、専務理事 には岩下幹氏がそれぞれ選定されまし た。

#### 貸借対照表 2019年3月31日現在

	科目	金額(単位:千円)
T	資産の部	
	1. 流動資産	295,842
	2. 固定資産	
	(1) 基本財産	25,965,326
	(2) 特定資産	10,424,119
	(3) その他固定資産	268,285
	資産合計	36,953,574
П	負債の部	
II	<b>負債の部</b> 1. 流動負債	50,414
II	+ -1+ - · -11	50,414 48,367
<u>II</u>	1. 流動負債	
<u>II</u>	1. 流動負債 2. 固定負債	48,367
	1. 流動負債 2. 固定負債	48,367
	1. 流動負債 2. 固定負債 負債合計	48,367
	1. 流動負債 2. 固定負債 負債合計 正味財産の部	48,367 98,781
	1、流動負債 2. 固定負債 負債合計 正味財産の部 1. 指定正味財産	48,367 98,781 34,565,020



#### 正味財産増減計算書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

科目	金額 (単位:千円)
I 一般正味財産増減の部	並除(十四・113)
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
基本財産運用益	485,466
特定資産運用益	86,432
受取寄付金	69,086
雑収益	3,957
	644,941
小工 行 7人 IIIL 日	077,771
(2) 経常費用	
事業費	553,120
	91,797
経常費用計	644,917
	- /-
評価損益等調整前当期経常増減額	24
評価損益等計	△ 24
当期経常増減額	_
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	_
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
当期一般正味財産増減額	0
一般正味財産期首残高	2,289,772
一般正味財産期末残高	2,289,772
Ⅱ 指定正味財産増減の部	
基本財産運用益	460,694
特定資産運用益	157,511
基本財産評価損益等	27,977
特定資産評価損益等	179,431
一般正味財産への振替額	616,213
当期指定正味財産増減額	209,402
指定正味財産期首残高	34,355,618
指定正味財産期末残高	34,565,020
Ⅲ 正味財産期末残高	36,854,792

## 2018年度助成研究集の刊行

当財団は、2018年度(第52次)の助成研究成果の要旨をまとめた『助成研究集(要旨)』を刊行しました。

助成研究成果の全文は当財団のアド

ミュージアム東京ライブラリー内で閲覧 いただくことができます。なお、本誌の PDF版は、当財団のホームページ上でご 覧いただけます。



## 大学院生向け研究相談会を開催します

当財団では、2020年度研究助成募集にあたり大学院生向けの研究相談会を下記のとおり実施します。院生時代に助成を受けた若手研究者がアドバイザーになり、応募予定の研究計画について相談を受け付けます。複数の研究者から意見を得る貴重な機会です。ぜひご参加ください。

参加希望者は、財団ホームページ上の研究助成申込書を記入のうえ、事前エントリーをお願いします。遠方からの参加者には交通費支給の相談を承ります。

日時:12月6日(金)17:00~ /19:30~懇親会

場所:アドミュージアム東京 ライブラリー (クリエイティブ・キッチン)

対象者:財団研究助成への応募を予定している大学院生(博士後期課程在籍者)

相談内容:当財団研究助成応募予定の研究計画

エントリー方法:

研究助成募集ページ上の「申込書」および「相談会エントリーシート」を記入の上11 月28日(木)までに以下メールアドレス宛て送信してください。

**エントリー先(お問い合わせ):**josei@yhmf.jp / Tel.03-3575-1384

エントリーにあたってのご注意:

- ・相談会の参加は、研究助成における採択を約束するものではありません。
- ・参加者は原則として2020年度の当財団研究助成への応募を必須とします。
- ・提出のあった申込書はアドバイザーに相談会前にあらかじめ目を通していただきます。

#### アドバイザー (予定):

氏名	所属	専門分野
青木 慶	甲南大学マネジメント創造学部准教授	マーケティング、企業と消費者の価値共創
赤松 直樹	明治学院大学経済学部経営学科専任講師	マーケティング、消費者行動研究
郷 香野子	跡見学園女子大学マネジメント学部マネジメント学科専任講師	マーケティング・サイエンス、消費者行動研究
西原 彰宏	亜細亜大学経営学部経営学科准教授	マーケティング・マネジメント、消費者行動研究
畠山 仁友	立正大学経営学部経営学科准教授	マーケティング・コミュニケーション

#### Editor's Note

金沢のシェアサイクル「まちのり」を試す。30分以内に次のポートへ返却すれば200円で何回でも利用できる。駐車場を気にせず回れ、近くのポートまで案内され超快適!と思ったら、着いたポートが満車で返却できない。次ポートが満車かチェックも必要。(傾)

故郷の街にかつて路面電車があった。街の風景に風情を添えていたが、車社会に移行する時代の流れに逆らえず、惜しまれつつ廃止された。便利さを求めながら、「楽しむ移動」をどうつくるのかも、モビリティサービスの大きな要素だと思う。 (葡萄)

イギリスの大学教育に触れていただいた亀井憲樹先生の連載。授業カリキュラムや試験問題の作成等の手続きがあまりに厳格で驚愕しました。教育を受けること、評価されることに対する真剣さの表れなのでしょうが、そこまでしなくても。 (ひろた)

AD STUDIES 2019年9月25日号 通巻69号 公益財団法人 吉田秀雄記念事業財団

〒104-0061

東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル TEL: 03-3575-1384 FAX: 03-5568-4528

URL: http://www.yhmf.jp

 発行人
 岩下 幹

 編集長
 布施博嗣

 編集部
 岩本紀子、沓掛涼香

 編集協力
 プレジデント社

表紙デザイン 八木義博 + 畠山大介、中谷晴子 (Creative Power Unit) 撮影 片村文人 本文デザイン南剛 (中曽根デザイン)校正株式会社ヴェリタ印刷・製本大日本印刷株式会社

©公益財団法人 吉田秀雄記念事業財団 掲載記事・写真の無断転載を禁じます。